



令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	高齢者徘徊SOSネットワーク事業	事業番号	011-073
-------	------------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト						(単位：千円)
	項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
		決算	決算	予算	決算	予算
13	事業費 (a)	591	630	1,703	590	970
	財 国支出金	227	243	655	227	373
	源 府支出金	114	121	328	114	187
	内 市債					
	記 その他 (第1号被保険者保険料)	136	145	392	136	223
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	114	121	328	114	187
14	人件費 (b)	2,460	2,430	2,460	2,460	2,460
15	年間経費(c)=(a)+(b)	3,051	3,060	4,163	3,050	3,430

事業費の内訳										(単位：千円)			
16	事業費内訳	項 目		年度		事業費	うち 一般財源	項 目		年度		事業費	うち 一般財源
		消耗品費		R2	決算	0	0			R2	決算		
				R3	予算	19	4			R3	予算		
		通信運搬費		R2	決算	9	2			R2	決算		
				R3	予算	26	5			R3	予算		
		各業務委託料		R2	決算	264	51			R2	決算		
				R3	予算	297	57			R3	予算		
		その他使用料及び賃借料		R2	決算	317	61			R2	決算		
				R3	予算	628	121			R3	予算		
				R2	決算					R2	決算		
				R3	予算					R3	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費					
17	①	区 分	単位	令和元年度	令和2年度
	②	事前登録者数	人	825	968
	③	上記①にかかる年間経費	千円	3,060	3,050
	④	単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	3,709	3,151
備考 (算出についての説明等)					

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見	
18	令和2年度は新たに137人の登録を受け、事前登録者数は延べ968人となった。また、協力機関数も50件増加して355件となり、更なる体制整備が進められた。
KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）	
19	認知症の高齢者等が徘徊し、行方不明となったときに、保健、医療、福祉、介護等の事業者や地域の住民の支援を得て、当該認知症高齢者を早期に発見できるような体制を構築することで、認知症の高齢者等の安全及びその家族等への支援を図ることにつなげられている。 また、大阪府警察が平成29年度から実施している「認知症高齢者等支援対象者情報提供制度」によって情報提供された、認知症の疑いがある方に対して見守りメールへの事前登録を促すなど、各地域包括支援センターと連携して登録者を増やし、徘徊時に早期に発見できる体制整備に努めている。 また、「高齢者見守りネットワーク事業」と連携することにより、協力機関数を増加させることに成功した。